フィリップ・カウフマン

Philip Kaufman

生年月日 1936/10/23
出身地 アメリカ／イリノイ州シカゴ
関連人物 ピーター・カウフマン（息子）
ローズ・カウフマン（妻）

【バイオグラフィ】
■シカゴ大学、ハーバード法律学校、シカゴ大の大学院を経て作家を目指す。が、食うや食わずの生活が続き、妻子を伴いヨーロッパを２年ほど放浪する。その間に観た、パゾリーニやベルトリッチの作品に影響を受けて、映画監督を志す。６３年、友人の出資で、ベンジャミン・マスターとの共同作品“Goldstein”を発表。カンヌ映画祭の批評家賞を受賞した。７２年の「ミネソタ大強盗団」が評価され、その後「ＳＦ／ボディ・スナッチャー」などの話題作を手掛けるようになる。８３年の「ライトスタッフ」で成功し、超大作「存在の耐えられない軽さ」を手掛けて名監督の仲間入りを果たした。

【フィルモグラフィ】

フリードキン・アンカット（2018）	出演
私が愛したヘミングウェイ（2012）	監督
インディ・ジョーンズ／クリスタル・スカルの王国（2008）	キャラクター創造
ツイステッド（2004）	監督
クイルズ（2000）	監督
ライジング・サン（1993）	監督,脚本
ヘンリー＆ジューン／私が愛した男と女（1990）	監督,脚本
存在の耐えられない軽さ（1988）	監督,脚本
ライトスタッフ（1983）	監督,脚本
レイダース／失われたアーク《聖櫃》（1981）	原案
ワンダラーズ（1979）	監督,脚本
ＳＦ／ボディ・スナッチャー（1978）	監督
アウトロー（1976）	脚本
ミネソタ大強盗団（1972）	監督,脚本
スーパー・ヒーロー／Ｍｒ.フランク（1967）	監督,脚本

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.